

7月29日、8月5日、それぞれ総務民生・環境教育常任委員会により所管事務調査を行いました。

総務民生常任委員会報告

委員長 木戸 俊治

開催日 8月5日

議題 消防業務の委託に係る進ちょく状況について

経過報告内容

本町の消防の課題は、覚知後直ちに消防車を出動させ、住民の要請に対応出来るかである。救急はこれまで1隊の運用で、出動中に救急要請が重複する場合は年間50件程度あり、特に重症患者の搬送等は近隣市町に緊急要請を行っているのが現状である。

今回2隊運用を可能にするため、豊中市と協議を重ね、平成27年4月から消防事務の委託を開始する予定となっている。

今後のスケジュールとして、広域消防の運営計画を作成し、消防本部の組織、職員の採用、施設整備、負担割合、町消防団との連携等について協議・検討が進められる。

主な質疑

- ・職員の異動はどのようになるのか。
- ・町消防団との協議の進ちょく状況。
- ・緊急要請等通報の方法は。
- ・今後本町の経費負担はどうか。

等の議論があり、能勢町に設置される分署と本町消防団及び危機管理部局との密接な連携が求められ、成果を発揮出来る体制づくりが不可欠であるとの要望が出された。

環境教育常任委員会報告

委員長 中植 昭彦

開催日 7月29日

議題 生活排水処理について、その他

現行の下排水マスタープラン及び、基本的な考え及び、事業進ちょくについて説明をうけ質疑を行い、12月作成予定のアクションプランも含め進ちょく状況を議会に説明を行うことを要望し、必要に応じて会議を開くことといたしました。

主な質疑

- ・平成25年3月に請願「能勢町の下排水マスタープラン及び生活排水処理基本計画の見直し」を採択したが、その後の検討内容について
- ・アクションプランの策定について
- ・マスタープランとアクションプランの位置づけについて
- ・財政状況を踏まえ処理経費と利用料の関係について
- ・西地区における第5期整備計画について、また、整備の内容について
- ・東地区における農業集落排水事業の着手について
- ・合併浄化槽（市町村設置型、個人設置型）による整備の考え方について
- ・整備計画の数値目標と達成状況について
- ・整備計画の住民への周知、説明について

その他の質疑

- ・災害の被害状況の確認と対応状況について
- ・災害復旧工事の進ちょく状況について
- ・災害復旧の国の施策と財政補助の活用について